

Creeping hydrangea (Hydrangea arborescens)

お札を言うでしょう
か？
食べた自分も、食べ
させた自分も「我が
事」ですから、お札を
言うことはありませ
ん。

を、実はそれと同じこと
うのが、「布施行」な
のです。

一体となつた仏さまの
世界なのです。
なけれどもそれは簡単
なことではありませ
ん。

奉職する武蔵野大学
では正門の横に毎月
違つた標語が掲げられ
ます。今月は「たまた
ま豊かだから施すので
はなない。施すから豊
かなのだ」という標
語でした。仏さまの
「布施行」を表
でしてその「布
の



いう施しですが、財産
がなくとも相手を幸せ
な気持ちにさせること
ができる「七つの行
い」として示されてい
ます。

①眼施（げんせ）
②和顔悦色施（わげんえつ
じきせ）

③言辞施（ごんじせ）
④身施（しんせ）

⑤心施（しんせ）
⑥床座施（しょうざ
せ）

⑦房舎施（ぼうじゃ
せ）
という七つですが、順

①やさしい眼差しで接
する

②にこやかな顔で接す
る

③やさしい言葉で接す
る

④自分の身体で接す
る

⑤他のために接する
る

⑥席や場所を譲る
る



いう言葉がよく使われ
る。確かに人の笑顔に接
したり、人をからやさし
い言葉で掛けられたり
すれば、それだけで幸
せな気分になります。

話として私が何故この
お話をしたのかは、も
うすでに皆さんお判り
になつておられること
と思ひます。

は当に「和顔愛語」の
方でありました。

前号会報で三人の方
が追悼文を書いてくだ
さいました。

にも異口同音に宗吾さ
んの「和顔愛語」を懐
かしく偲びお札を申さ
れておられる様子。

の皆さんもほ
おられること
しよう。



この私
もずっと
宗吾さん
の笑顔と
優しい言
葉に元気
をもらい
続けてき
ました。
一人であ
った宗吾
さん、今
はお浄土
で本當の
仏さまと
成られ、
私達を還
相摂化し
て下さつ
てます。
本日の追
悼会も宗
吾さんのお
働きによ
るものと
改めて悦
ばせて頂
きたいと
思ひま
す。

北村宗吾氏追悼法要
住職法

話

前号「光の浄土」のつ

づきは、次号に掲載

させていただきます。